

第20回 全員協議会記録

1 日 時 令和3年11月30日(火) 午前11時12分 開会

2 場 所 議場

3 出席議員 18名

議 長	佐藤 栄一	議 員	阿部 幸夫
副 議 長	宮澤 一照	”	岩崎 芳昭
議 員	宮崎 淳一	”	堀川 義徳
”	渡部 道宏	”	八木 清美
”	天野 京子	”	横尾 祐子
”	太田 紀己代	”	関根 正明
”	丸山 政男	”	高田 保則
”	村越 洋一	”	植木 茂
”	小嶋 正彰	”	霜鳥 榮之

4 欠席議員 0名

5 欠 員 0名

6 説明員 6名

市 長	入村 明	財 務 課 長	大野 敏宏
総 務 課 長	吉越 哲也	建 設 課 長	丸山 敏行
企 画 政 策 課 長	葭原 利昌	観 光 商 工 課 長	城戸 陽二

7 事務局員 2名

局 長	築田 和志	主 査	貫 和志行
-----	-------	-----	-------

8 件 名

1 執行部側報告

- 1) テレワーク研修交流施設建設工事の進捗状況について
- 2) 杉野沢地内市有地の公募による売払いについて

○議長（佐藤栄一） ただいまから、全員協議会を開会いたします。

1) テレワーク研修交流施設建設工事の進捗状況について

○議長（佐藤栄一） 1) テレワーク研修交流施設建設工事の進捗状況について報告願います。葭原企画政策課長。

○企画政策課長（葭原利昌） はい。それでは、テレワーク研修交流施設建設工事の進捗状況につきまして、ご報告申し上げます。まず初めに、1の工事の施工業者についてご説明いたします。建築工事につきましては、信越工業株式会社、工事期間は令和3年6月29日から令和4年3月25日。電気設備工事につきましては、株式会社雲田商会、

工事期間は令和3年7月9日から同じく令和4年3月25日。機械設備工事につきましては、中電産業株式会社、工事期間は令和3年7月12日から同じく令和4年3月25日となっております。

次に2の11月15日までの主な工事の状況につきましてご説明いたします。初めに、建築工事ではありますが、8月に建設地の仮囲い、敷鉄板の設置、9月に樹木の伐採、盛土整地、地盤改良工事、10月に基礎鉄筋型枠組み、コンクリート工事、11月には、型枠脱型、埋め戻しを行っております。次に電気設備工事ですが、現場では10月に地中幹線、埋設配管、土間配管。11月に、外構埋設配管工事を行っております。そして機械設備工事ですが、現場では10月に給水、排水、ガスの管を通すスリーブ設置をし、給排水管配管工事を行っております。これら3工事全体の10月末現在の工事出来高率は、計画16.2%に対して実施12.4%となっております。

次に3の今後の見通しについてでございます。新型コロナウイルス感染症の影響により、ウッドショックが発生したことに伴いまして、木材の調達が遅れていましたが、去る11月18日に入荷を確認したところでございます。現在、加工作業を進めておりますが、工事が冬期間と重なり、今後の長期の降雪予報等を踏まえますと、降雪の状況によりましては、年度内完了が見込めなくなることも想定されるところではありますが、可能な限り早期の完成を目指して取り組んで参りたいと思っております。以上で、テレワーク研修交流施設建設工事の進捗状況についてのご報告を終わらせていただきます。

○議長（佐藤栄一） ただいまの件について、何かございますか。堀川義徳議員。

○堀川議員（堀川義徳） 木造ということで当初よりウッドショックの影響があるのではないかと懸念されていたわけなんですけど、多少やはり調達に時間がかかったということなんですけど、納期のほうは時間がかかるということなんですけど、価格のほうは、いわゆる当然当初の見積もりといたしますか、積算時と変わってくれば、やはり変更等をしないと。せっかく地元の業者でやっている仕事なので、業者に負担がかかるということになりかねませんが、その辺価格のほうは、ウッドショックによる影響ってあるんでしょうか。

○議長（佐藤栄一） 丸山建設課長。

○建設課長（丸山敏行） はい。お答えいたします。価格につきましては、入札当時は市場価格を採用しておりまして、その後、ウッドショックの関係で上昇しておりますけれども、国県下の関係で、本来ならそういった極端な上昇になった場合については、単品スライドという制度を活用するんですけれども、そういう通達もございませんし、また業者からも、予定通りの材料ですかね、指定したものを入荷できたということで、今のところ特段、価格についての協議はございません。

○議長（佐藤栄一） 他にございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり。〕

2) 杉野沢地内市有地の公募による売払いについて

○議長（佐藤栄一） ないようでしたら、次に移ります。2) 杉野沢地内市有地の公募による売払いについて報告願います。観光商工課長。

○観光商工課長（城戸陽二） はい。杉野沢地内市有地の公募による売払いについてご説明申し上げます。お配りしました資料をご覧くださいと思っております。今回、売払いを予定しております場所につきましては、大字杉野沢地内の394筆、約43万平方メートルでございます。位置的には、池の平温泉と杉野沢温泉の間で、県道よりも西側に位置いたします。当該用地につきましては、市外企業等から本市へ寄付いただいたものであります。今月に入りまして当該エリアにおいて開発を計画している企業から、購入したいとの打診を受けたものであり、市としては、当該土地の利活用の計画がないため、民間事業者の開発計画が市に有益であることを確認した上で、売払いを行い

たいと考えております。しかしながら実際、売払いに関しては、公平性と競争性の確保を図る必要があるため、打診いただいた企業を含め、広く募集した上で進めたいというふうに考えております。当該土地は、国立公園地内も含まれ、観光地に隣接しますので、募集に当たりましては、条件として事業計画を提出していただくこととし、市役所内部で審査会を開催し、事業計画を審査した上で、入札参加者を選定して参ります。今後の予定でございますが、公募につきましては、来月から1カ月程度を予定しております。ホームページで周知して参りたいと考えております。その後、審査会を開催し、入札、一般競争入札を経て、用地取得者を決定した後、議会に上程させていただきたいというふうに考えております。以上で説明を終わります。

○議長（佐藤栄一） 以上をもちまして、全員協議会を閉会します。

閉会 午前11時19分

妙高市議会議長	
---------	--